

2016. 3. 1 イースター号

# やまなみ

No. 88

盛岡教会季刊紙

日本キリスト改革派 盛岡教会 牧師 久保田証一

〒020-0141 盛岡市中屋敷町 1-64 ☎019-643-0075

<http://orange.zero.jp/zbk69435.wing/> e-mail rcjmorioaka@gmail.com



## イエスの十字架の死と復活

イエス・キリストは、今から約二千年前に、ユダヤの地で生まれ、そして三十歳少しで十字架にかけられて処刑されました。イエス・キリストは、確かに実在した方です。このイエスが処刑された理由は、大変深いものがあります。ローマ帝国の総督ピラトの下でイエスは裁判を受けましたが、ピラトはイエスには罪はない、と断言しました。それにもかかわらず処刑されたのは、イエスが神の御子であることを認めないユダヤの人々の要求にピラトが屈したからでした。ユダヤの指導者たちは、イエスが、自分は神のもとから来た、と公言したので、それは神を冒犯するものだと考え、生かしておくわけにはいかないと考えたのです。

イエスは、ある時言われました。『わたしは自分勝手に来たのではなく、神がわたしをお遣わしになったのである』(ヨハネによる福音書 8章42節)。

本当に神のもとから来られた方であるイエスは、ピラトが認めたように、処刑される理由などない、罪のない方でした。そのようなイエスが十字架で処刑されたのは、イエスご自身の罪のためではなく、自分以外の多くの人のためでした。私たち人間と神との関係を修復し、私たちの中にある神に対する罪を償うためでした。人の心の中にある悪意、敵意、そして外に出てくる悪口、嘘、争い、盗み、殺人などはすべての人間の中にもともとある「罪」からきています。これらは人に対してだけではなく、神に対する罪です。イエスは、私たちの代わりにこれらの罪を償い、十字架で死なれたのでした。

しかしイエスは三日目に復活されました。それはイエスには罪がないことの証しであり、イエスを信じる者の罪が赦されることの証しでもあります。このイエスのなされたこと、語られたことは、すべての人を神による救いに招くためでした。このことを一人でも多くの人を知ることを神は望んでおられます。ここに私たちの真の希望があると聖書は示しています。聖書にイエス・キリストのことが次のように書かれています。

『その一人の方はすべての人のために死んでくださった。その目的は、生きている人たちが、もはや自分自身のために生きるのではなく、自分たちのために死んで復活してくださった方のために生きることなのです』(コリントの信徒への手紙 二 5章15節)。



人は何のために生きるのか。この問いに対する聖書の答えがここにあります。

## イースターのご案内

◇受難週礼拝 3月20日(日)午前10:30~12:00

説教: 「イエスが受けた苦しみ」

イースターを前に救い主イエス・キリストが受けられた苦しみを思い巡らして礼拝をします。

◇イースター礼拝 3月27日(日)午前10:30~12:15

説教: 「復活したイエスと共に」



救い主イエス・キリストの復活を祝って記念の礼拝をします。礼拝後には、食事を共にして祝会をします。どなたでもどうぞ。  
\*イースターとは、イエス・キリストの復活を記念して祝う日です。  
\*いずれの礼拝も久保田牧師がお話をします。

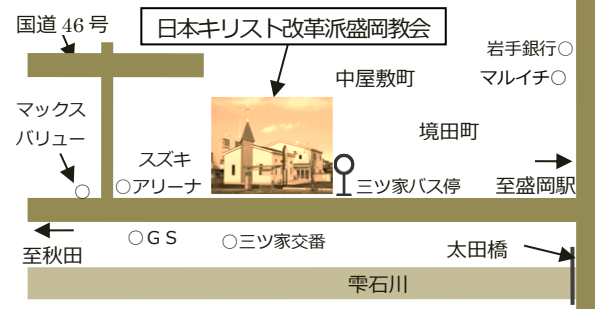
☆<sup>きょうがいがっこう</sup>教会学校イースター礼拝(子どもの礼拝)

3月27日(日)午前9時15分~10時

イエスさまがよみがえられたことをお祝いして、<sup>はなし</sup>聖書のお話を聞き、<sup>いっしょ</sup>いっしょに神さまをさんびしましょう。



どうぞ教会の礼拝へおいでください。聖書、讃美歌など必要なものは、その都度貸し出しをします。礼拝では神への感謝として献金をしますが、強制は致しません。



- ◇礼拝(日) 午前 10:30~12:00
- ◇教会学校(日) 午前 9:15~10:00
- ◇祈祷会(水) 午後 7:30~ 8:30
- ◇求道者会・勉強会 ご希望により随時

- \*徒歩 JR盛岡駅西口より20分 Mitsuyaバス停前
- \*バス JR盛岡駅前10番乗り場 雫石線、又はイオンモール線で「三ツ家(みつや)下車 同西口24番乗り場 滝沢つとりが丘団地線で「三ツ家」下車